



(日光にて 東京・延山小 前から5人目が2面作文の筆者)

林間学園のテントでお泊り♪
小学生5年生だけが昨年よりも増加

幼稚園から高校まで 児童生徒数の減少続く

文部省の学校基本調査から

私立中学生は増加

文部省は八月十二日、平成五年度学校基本調査の速報を発表した。それによると、児童生徒数は幼稚園から高等学校まで、すべての学校段階で減少を続けており、修学旅行と関連の深い学年別在学者数は小五と高一の微増を除き、全般的に下降線をたどっているが、私立校では、高三、高二で横ばい、高一から中学校で上昇線をたどり、小学校ではほぼ横ばいといえる。

本年度の学年別児童生徒数は別表のとおりで、

度に比べ小学校は十七万八千人減り、過去最低を更新した。

新、中学校は十八万七千人減り、第二次ベビーブームのピーク時の昭和六十一年より百二十五万六千人減少、高等学校も二千人減少した。

教員数も漸減傾向にあ

主張

中学校二千七万八千人、高

等学校二十八万二千人とな

った。女子教員の比率は逆

に増加し、小学校60・5%

中学校38・5%、高校22・

0%となり、いずれも過去

最高を更新した。

一方、「学校嫌い」を理由

り、小学校四十三万八千人、高

等学校二十九万二千人とな

った。女子教員の比率は逆

に増加し、小学校60・5%

中学校38・5%、高校22・

0%となり、いずれも過去

最高を更新した。

●主張●

中学校二千七万八千人、高

等学校二十八万二千人とな

った。女子教員の比率は逆

に増加し、小学校60・5%

中学校38・5%、高校22・

0%となり、いずれも過去

最高を更新した。

一方、「学校嫌い」を理由

り、小学校四十三万八千人、高

等学校二十九万二千人とな

った。女子教員の比率は逆

に増加し、小学校60・5%

中学校38・5%、高校22・

0%となり、いずれも過去

最高を更新した。

一方、「学校嫌い」を理由

り、小学校四十三万八千人、高

